

音楽便り PRIMAVERA

令和2年6月11日
杉並区立高井戸東小学校
音楽専科 杉井 健志

保護者の皆様、音楽専科の杉井健志と申します。この4月に高井戸東小学校に着任をいたしました。4～6年生の音楽を担当します。3年生は引き続き坂田圭が担当いたします。緊急事態宣言の解除を受けて、学校再開をようやく迎えることができるともうれしく思っています。またこれからはしばらくの間、感染拡大防止に向けて子供たちの学習・生活を支えてまいります。多くの制限を受けながらの音楽の授業とはなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。2か月遅れのスタート、そして新しい生活様式といわれるようになり、音楽室での活動も、しばらくの間、文科省、東京都、杉並区から出ている音楽教育の活動の指針をもとの次のように音楽活動を行ってまいります。

子供たち一人一人の歩みをしっかり見つめ、それぞれの個性を大切にしながら、クラスや学年、集団として音楽の力が発揮できるような音楽活動を目指していきたいと思います。

◆◆音楽室感染防止策と生活様式◆◆

入室退室

音楽室に入室する際は、手洗いかアルコール手指消毒を徹底して行います。

次の時間の授業クラスとの前後には椅子や床は職員が消毒剤を使い消毒を徹底して行います。また換気時間を設けます。

音楽活動

感染予防のために、しばらくの間リコーダー・鍵盤ハーモニカの演奏は行いませんが、指使い練習などは行えますので、学校に置いておいてください。歌唱活動についても、歌唱は出来ませんが、音の高さ低さや旋律を確認するためにハミングで歌うことは可能とされています。その際は、全員マスクの着用、及び同じ方向を向きながら、という制限があります。また音楽鑑賞、楽譜や音楽用語など既習事項の復習から授業を行ってまいります。

楽器使用

児童が使用した楽器やパチなどは十分に消毒を行い、念のため、厚生労働省が出しているそれぞれの素材別にウイルスが死滅するといわれている時間が経つまで次の授業では使用しないこととします。

授業中に使用した楽器類は他の人が使用することは、しばらくの間行いませんが《教材・単元》によっては、この先の教科の目標によっては出てまいります。この点につきましては、手指消毒を徹底することで対応いたします。

忘れ物

忘れ物をすると、新しい生活様式では音楽室のリコーダーや鍵盤は貸し出すことが難しくなります。自分のものを使うのが一番の安心安全です。ご家庭でも学期の最初には持ち物の確認のご協力をお願いいたします。

♪「音楽の授業ってなぜあるの？ 将来何の役に立つんだろう？」♪

そんなことを考えながら授業を受けている子供もいるのかもしれませんが。

少なくとも、ただ音符を読めるようにするとか、楽器や歌を上手に演奏できるようになることが本来の音楽の授業の目的ではありません。音楽には実はとても「あいまいさ」があります。このあいまいさが音楽の良さではないかと、私は思っています。

世の中には、いろんな考え方をもっていろいろな生き方をしているひとがいます。白黒はっきりつけられるものばかりでもありません。子供のころに音楽に触れ、いろいろな感情を経験したり、他の子供の感じ方を知ったりすることは、様々なものの見方や、考え方を柔軟にとらえることにつながっているのではないかと考えています。それは、これからの複雑な世の中を生きていくために必要な力の一つではないかと思えます。

普通の授業で、子供たちは、いきなり旋律を重ねたり、きれいな音色を出したり、簡単に学習を進められているわけではありません。例えば音楽の学習の成果を発表する場にくるまでに、子供たちは、たくさんの失敗をして、そこから何度も正しい音の高さを取り、何度も繰り返し、クラスの仲間と音色やバランスを考えます。そしてすてきな音楽を作り上げるために「旋律が重なった瞬間の心地よさや気持ちよさや仲間と言葉を交わさずに寄り添う楽しみ」を少しずつ味わっています。このように音楽を作り上げる過程で、音楽の魅力や特性を理解しながら、学習を深めてくれます。そして、それらを振り返りながら次の学習をすることにつなげていきます。

♪「音楽は言葉というコミュニケーションを使わずに、そっと寄り添えあえる心のパートナー！」♪

パートナーという言葉は、共同で仕事をしたり、スポーツや競技をしたりするときに組む相手など、という意味にも使われます。お互いを理解し合い、信頼を深めていく中で、支え合っていく大切な存在です。音楽は、一緒に音楽を奏でることで、お互いを理解し合い、信頼を築いていくことができます。そしてお互いに支え合い、高め合えることもできます。だからこそ音楽は人の心と心をつなぐパートナーであり、とても大切な教科だと思っています。

この音楽の見方、考え方は、新しい課題に対しても意欲的に取り組むエネルギーになります。

もちろん、それは音楽の授業だけで培われるものではありません。そんな簡単で単純なことでもないことも事実です。でも音楽は一つの大きな力になると思い、日々授業に取り組んでいます。どうぞ保護者の皆様のご理解とご協力よろしくお願いいたします。